

建造物概要書

(記入日:令和 年 月 日)

1 建造物	名称	例 ○○家住宅	員数	※複数棟で構成する場合は、各名称についても記入 例 : 2棟(主屋、座蔵)	
	所在地	○○市○○町0-0-0			
2 所有者	氏名		連絡先	TEL: ()	
	住所	○○市○○町0-0-0			
3 管理者の有無		有(※括弧内には、所有者と管理者が異なる場合に記入) ・ 無			
4 占有者の有無		有 ・ 無			
5 建造物にまつわる物語		<p>【記載内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物の歴史的背景(個人宅等では、所有者についての歴史でもよい) ・保存・活用についての取り組み、「地域の宝物」となっていることがわかる活動 等 <p>【注意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐賀県らしさ、地域のシンボルとなっている建造物であることについて言及する ・ほかの類似建造物とは異なる特徴・アピールポイントなどを記入する ・景観的に特筆すべき点(周辺地域との歴史的背景、景観など)に触れる ・人名など読みにくい単語にはふりがなを振る 			
6 建造物の特徴		<p>【記載内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建造物の構造的な特徴について記入(申請案件を個々に簡潔に記載する) 			
7 申請に対する所有者の意志の確認 (※申請者と所有者が異なる場合)			所有者氏名	印	

↑自署または押印が必要。

※上記1~6の修正作業が発生する場合、7のみ別用紙での提出も可

様式第1号一別紙1-②[] ←※申請部分ごとに[]に枝番号を追加する
 建造物概要書(個別)

(記入日:令和 年 月 日)

1 建造物 []	名称	例 ○○家住宅 (※1)		
	所在地	○○市○○町0-0-0	文化財指定等	国登録文化財、市町指定文化財 等
	建設年	()	設計者	※わからない場合は「不明」と記入
	施工者	※わからない場合は「不明」と記入	構造形式	例 入母屋造妻入り 二階建て
	主要寸法	○間×○間、南北○○m、東西○○m 等 ※2		
2 建造物[]の沿革(修復履歴)	年	年	年	※特に外観に影響を及ぼしている修理等の履歴を記入
3 建造物[]の価値(該当する番号に○) ※両方も可	1 文化的に高い価値を有する建造物		2 景観上重要な建造物	
4 建造物[]の特徴	各建物について詳細事項を記入			
5 建造物[]の破損状況	緊急に修理を要する箇所や状況、今後の補修予定などについて記入			

(注) 構成する建造物に番号を振り、[]にその番号を記入し、員数分作成すること。

※1
 ・複数棟ある場合、括弧内にどの建物かわかるように記入。
 例: ○○家住宅(主屋)
 ・従来と現在の使用方法がわかるように記入。
 例: ○○酒造 旧△△室(現××室)

※2
 ・主要寸法は、建造物の高さ・幅・奥行等は実寸、mm単位で記入。

保存活用状況及び計画書

建造物名	例 ○○家住宅
活動団体等の名称	地域住民団体、NPO団体 等
保存管理状況及び計画	
<p>○保存管理状況</p> <ul style="list-style-type: none">・所有者や管理団体による保存・管理の経緯・これまでに行った保存・管理のための補修・修繕・地域での取り組み状況 例:清掃活動 <p>○保存管理計画</p> <ul style="list-style-type: none">・今後の保存管理の予定・所有者(個人)の今後の意向。・市町等の今後の計画。 <p>(国登録有形文化財への申請、国の補助金の使用予定 など)</p>	
活用状況及び計画	
<p>○活用状況</p> <ul style="list-style-type: none">・イベント等での使用状況 例:子供たちへの教育活動、催しの内容や開催状況等・地域との関連 <p>○活用計画</p> <ul style="list-style-type: none">・今後予定している計画 例:(申請者が市町の場合)市町として支援していくことや、佐賀県遺産を活用した戦略、 周囲にある佐賀県遺産との連携計画。	

(添付書類)

- ① 位置図 (広域図)
- ② 範囲図 (ゼンリン地図、国土地理院地図など)

③ 平面図

- ・(A) 申請範囲の全体がわかる図面、
(B) 各棟等の図面を添付。

※(A)は、申請箇所を赤色等で囲む。各棟の配置も明示する。(複数枚になっても可)

※「一体となって価値を形成しているもの」として申請する場合はその考え方についても記入。

(例: 商家であった当該建造物において、当時の物流を支える水路は歴史的背景を保ち、一体的な価値を形成するものである。そのため水路を含む裏庭部分を含めて申請範囲とする。)

※(B)は、高さ・幅・奥行等を実寸、mm単位で記入。

- ④ 写真 (代表写真を1枚以上、申請部分ごとに1枚以上ずつ添付。破損個所がある場合

①位置図

※例：佐賀県庁を申請する場合



②範囲図



※ほか、神社等構成員数が複数ある場合は、各部分の配置がわかるような位置図も添付。